

青少年リーダー経験者の活躍について

下地 敦志 議員

問 学生時代に地域の子どもたちのために活躍されたシニアリーダーの経験者で構成する団体を設立すると、どのような効果があるのか？また、市内全ての小・中学校で研修会参加を募る要項チラシの配布時に教員からの参加促進の声掛けを行うことはできないのか？

答 シニアリーダーOB・OGの体制づくりが多様な活動への対応を可能とし、生きがいのある豊かな地域づくりを推進する市事業の一助になると考えます。また、リーダー研修会の参加者募集に際し、教員から声掛け・説明をいただけるよう小中学校と調整を進めてまいります。

・他の質問項目：貸切バスの受け入れ体制等について
おでかけGOの問題点等について

災害対策強化について

林 浩史 議員

問 本年元旦に発生した能登大震災、東日本大震災から13年、この震災の教訓を活かし、今後起こりうる南海トラフ等の大震災に対し、どのような考えで、災害対策を進めていくのか、また大規模災害時、自助の取り組みが重要と考えるが、お考えをお聞かせください。

答 能登への職員派遣を人材の蓄積と考え、その経験を職員間で共有します。自助については、居住地における災害の危険性や避難の方法、家庭での備蓄について、総合防災マップや防災ニュースなどで紹介しておりますが、つながりでの保存版特集なども検討し、また災害時ケアプランの作成推進、防災合同会議や医師会との連携など実効性のある体制づくりを模索してまいります。

①住宅施策について②県域水道一体化について

上田 健二 議員

問 ①市営住宅の応募倍率は、単身者向けで6.5倍、家族向けで8倍となり入居できない。空き家50戸の活用など住宅確保に努めるべきだがどうか。②大滝ダム（総建設費3,640億円）の維持管理費は、県域一体化後も増えるのか。

答 ①空き家50戸の現況は、改修費がかかる建設から40年以上経過した住宅が多く、毎年5戸程度の住宅を選定して改修と入居者募集を行なっています。今後も引き続き住宅ストックの有効活用に努めて参ります。②奈良県水道局に確認し、維持管理費は、年度内に要した維持管理費に対して応分の負担をしていることから、定額でなく、毎年増減があると聞いています。

市内小・中学校の実態について

金銅 成悟 議員

問 生徒数減少の中、治道地区で、郡山東中、治道小、認定こども園、治道支所を一つの複合施設にする考えはどうか？郡山北小、郡山西小、矢田小の通学区域を見直す考えはどうか？樹木の剪定・芝刈り等について外部委託するか、再任用職員をチーム編成し派遣できないか？

答 複合施設の設置や通学区域の見直しについては児童生徒の教育環境への影響、設置場所、多額の費用、住民の意見などの課題解決が必要で、学校規模適正化等審議会の答申を踏まえ、引き続き調査研究を進めます。樹木剪定や芝刈り等については現場の実情に合わせて各学校にて発注しており、技能員を配置し対応しています。再任用職員の組織化は人事配置に関するところで現状難しいです。

①移住・定住施策について②高齢者の移動支援について

吉川 幸喜 議員

問 ①本市における移住・定住の考え方についてお聞かせください。②本市における公共交通に関する考え方についてお聞かせください。

答 ①特効薬はないが人口問題は重要な課題であるという認識に立ち「地域の絆応援助成金」等の検証も行いながら果敢にチャレンジしていきたい。また子育て支援、高齢者支援、観光振興、交通対策などを通じ本市の魅力を更に引き上げる施策に継続的に取り組んでまいります。②公共交通の再編に向けデマンド交通等新たな交通形態の実証運行の計画を含む地域公共交通計画の策定に係る新年度予算を計上しています。本市の目指すべき公共交通の姿を早期に示し、その実現に向け努力してまいります。

①震災での断水問題について②県域水道一体化について

徳野 衆 議員

問 ①能登の震災で地下水の復旧が早いとわかって北郡山浄水場を廃止するのか？②一体化への途中参加について、郡山が意見しても通らない企業団に参加するのか？③今まで市民への説明では「国の補助金は使えない」ですが、実は使えた点について、丁寧に誠意ある説明と言えるのか？

答 ①水源の問題でなく水道管や施設の耐震化が有効です。北郡山浄水場廃止は総合的な判断をしたものです。②不参加団体の途中参加は企業団設立後に協議すると協議会で承認されました。本市の意見も尊重されると確信しています。③漏水箇所の多い地域に対応してきたもので、条件が限定されているため補助金は活用できませんでした。